

青少年健全育成チャリティー

「第 21 回チャレンジカラテトーナメント」開催のご案内

全日本武神ランキングポイント指定大会

平成 11 年より北海道内外の多くの道場・団体のご協力を得て開催をして参りました「チャレンジカラテトーナメント」がおかげさまで 21 回目を迎える運びとなりました。

本大会は異なるルールのフルコンタクト・硬式（防具付）・グローブ（新空手）・型の各カテゴリーを同一会場で実施することで、各競技ルールの短長所を理解しあうことが出来る大会として初心者から上級者まで幅広い道場・団体の選手が出場し、東京以北最大の競技会として認知されて参りました。様々な空手愛好家が出場し、互いに切磋琢磨することで選手個々のレベルも回を重ねるごとに向上し、各会派が主催する全日本大会・国際大会などで入賞する選手も多数輩出して参りました。今大会のフルコンタクトカラテ部門ジュニア上級クラスにおいては「全日本武神ランキングポイント指定大会」に認定されており成績に応じてポイントが付与されます。

またフルコンタクトカラテ一般上級にびては選手の支援策として、優勝選手に「武道奨励金」を贈呈（16 名以上トーナメント 50,000 円、16 名未満トーナメント 30,000 円）他多数の副賞をご用意しております。今回も全国より招待選手が多数出場します。どうぞ多数のご出場ならびにご協力・ご支援のほど心よりお願い申し上げます。

記

日 時	令和元年 7 月 21 日（日）午前 9 時 30 分 開会式
場 所	北海道立体育センター「北海きたえ〜る」サブアリーナ
主 催	チャレンジカラテトーナメント実行委員会
主 管	一般社団法人北海道空手道協会 水滸會丈夫塾
後 援	北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会 北海道フルコンタクト空手道連盟・北海道新聞社 北海道日刊スポーツ新聞社他依頼中
協 賛	(株)イサミ・(株) マーシャルワールドジャパン・(有)ケイワールド オートリーディング(株)他依頼中
協 力	JKJO 全日本空手審判機構・NPO 法人新日本総合空手道連合会武神 IKA 国際空手協会

以上

第21回チャレンジカラテトーナメント出場申込書

大会実行委員会事務局
宮地 政樹 殿

令和元年7月21日(日) 道立総合体育センター 北海きたえ〜る サブアリーナ にて開催

令和元年6月8日(土) 大会実行委員会事務局必着

参加申し込みを記入提出することにより貴大会ルールを遵守し、大会における事故、過失等における死亡、怪我、後遺症等の一切の責任を主催者および関係者、相手選手に請求しないことを誓約いたします。また、ジャッジについて一切のクレームを申し立てないことを了解のうえ申込みをいたします。

※下記の欄は団体代表者をご記入下さい。

記入日 2019年 月 日

所属道場 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	代表者名 <input type="checkbox"/>
道場住所 〒	☎

※ここから下の欄は、参加選手が記入。

ふりがな	※未成年者は保護者本人が記入捺印して下さい。				
氏名 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	保護者名 <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>
生年月日	西暦 年 月 日	年齢	歳	性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所					
電話番号	身長	cm	体重	Kg	
修業年数	年 月	級 段位	段 ・ 級 (帯)		
職業 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 社会人	<input type="checkbox"/> 高校・大学生	<input type="checkbox"/> 中学生	<input type="checkbox"/> 小学(年生)	<input type="checkbox"/> 幼年
ふりがな	市町村名	都	市 区		
学校名 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	府	市 区		
		県			

※パンフレットには、道場名が記載されます。フリー出場はできません。

出場種目	硬式・フルコン・グローブ・型	種目番号	出場種目
過去の大会 入賞歴			
既応歴	過去3ヶ月の脳震盪の有無 ⇒ 有・無	心臓病不整脈の有無 ⇒ 有・無	
	感染症(エイズ・B型肝炎等)の有無 ⇒ 有・無	高血圧の有無 ⇒ 有・無	
	女性のみ(該当するものに○) 過去3ヶ月以内に 妊娠	骨盤部の痛み 異常膣出血 乳房機能不全	
スポーツ 保険加入 の有無	有・無 *必ず各団体にてスポーツ保険にはご加入のうえ出場のこと。		

個人情報保護法を順守し、大会主催者は参加申込書および名簿の管理には万全を期すとともに申込者への資料送付および情報の提供以外には一切使用いたしません。

※参加費受領	月 日 受領	領収
--------	--------	----

*開催計画

- ①日 時 令和元年7月21日(日)午前9時30分開会式(予定)
(選手受付8時30分より)
- ②場 所 北海道立総合体育センター(北海きたえ〜る)サブアリーナ
(札幌市豊平区豊平5条1丁目1-1 ☎011-820-1703 地下鉄東豊線豊平公園駅直結)
- ③主 催 チャレンジカラテトーナメント実行委員会
- ④主 管 一般社団法人北海道空手道協会 水滸會丈夫塾
- ⑤協 賛 (株)イサミ・(株)マーシャルワールドジャパン・K-WORLD他本企画により依頼中
- ⑥後 援 北海道・北海道教育委員会・札幌市・札幌市教育委員会・北海道フルコンタクト空手道連盟
北海道新聞社・北海道日刊スポーツ新聞社他依頼中
- ⑦協 力 NPO法人新日本総合空手道連合会武神・JKJ0全日本空手審判機構・IKA国際空手協会
- ⑧出場資格 ◎ルールを遵守でき、健康で大会出場の意志のあるもの。
◎グローブ空手においてはプロ戦績5戦以内のもの。
◎団体・道場責任者の承認を得れるもの(フリー参加はできません)
- ⑨表 彰 ☆各種目とも3位まで(8名未満は優勝・準優勝のみ)
☆北海道知事賞・札幌市長賞・日刊スポーツ特別賞・
☆ベストファイト賞・ベストスピリット賞・技能賞・他
- ⑩参 加 料 ●組手一般 7000円、Jr(高校生の部以下) 6000円

⑪入 場 料 無 料

⑫申込締切 6月8日(土) 申込書・参加費必着(現金書留又は持参にて)

⑬注意事項

- *セコンドについて・・・セコンドは指導者のみ1名といたします。(ただし、選手は可、保護者は禁止)
セコンドの服装：成人は正装(ネクタイ着用)、選手は空手衣またはチームジャージ等可。
セコンドも礼を選手と同様をお願いします。手拍子・大声も禁止です。技の指示等に徹してください。
- *審判、選手への暴言は出場している他の選手・役員も含め道場団体を退場とし今後の出場を停止いたします。
- *試合での事故(死亡・怪我など)は責任を負いません。各自必ずスポーツ保険に加入の上ご出場下さい。
- *判定へのクレームは一切受け付けません。また、一度受けた申込書並びに参加費はお返しできません。
- *サポーターは着用義務ですので各自で用意のこと。着用無い選手は失格となります。(会場にて販売あり)
- *フルコンタクトカラテジュニア上級はJKJ0指定サポータの使用を義務といたします。
- *試合会場内の飲食は厳禁します。(水分の補給のみOKです)
- *ウオームアップは、会場内ウオームアップエリアにてお願いいたします。
- *2度のアナウンスでない場合は失格となります。会場内にて選手は待機ください。
- *選手にはゼリー飲料を配布します。屋食は各自で用意のうえ選手控室又は観客席でお取りください。
- *ゴミは各自でお持ち帰り下さい。
- *ファールカップはインナー(空手衣の中)でお願いします。女性以外は空手衣の下にTシャツは不可です。
失格となります。Tシャツの色は白のみといたします。(火傷など事情のある方は事前に申し出ください。)
- *特に硬式空手・グローブ空手部門の選手は試合終了後、飲酒は避けて下さい。
- *駐車場は役員のみです。駐車券の無い車輛は駐車できません。施設提携有料駐車場をご案内いたします。
- *申込書は道場ごとにまとめてお申し込みください。
- *前日計量を実施いたします。17時~19時メインアリーナ内にて行います。対象者はご来場ください。

⑬大会事務局

〒065-0011

札幌市東区北11条東5丁目1-12 K-WORLD内

チャレンジカラテトーナメント実行委員会

TEL 011-712-1111 FAX 011-712-1120

E-mail: info@k-world.jp 担当: 宮地・松山

■部門および種目

【ジュニア】

<フルコンタクトカラテ部門>

・上級者クラス（武神ランキングポイント指定）

1	幼年男子上級	14	小学5年女子上級35kg未満	27	中学1年男子42kg未満
2	幼年女子上級	15	小学5年女子上級35kg以上	28	中学1年男子52kg未満
3	小学1年女子上級	16	小学5年男子上級35kg未満	29	中学1年男子52kg以上
4	小学1年男子上級	17	小学5年男子上級35kg以上	30	中学2～3年男子47kg未満
5	小学2年女子上級	18	小学6年女子上級40kg未満	31	中学2～3年男子57kg未満
6	小学2年男子上級	19	小学6年女子上級40kg以上	32	中学2～3年男子57kg以上
7	小学3年女子上級	20	小学6年男子上級40kg未満	33	高校女子48kg未満
8	小学3年男子上級27kg未満	21	小学6年男子上級40kg以上	34	高校女子55kg未満
9	小学3年男子上級27kg以上	22	中学1年女子43kg未満	35	高校女子55kg以上
10	小学4年女子上級30kg未満	23	中学1年女子43kg以上	36	高校男子60kg未満
11	小学4年女子上級30kg以上	24	中学2～3年女子43kg未満	37	高校男子70kg未満
12	小学4年男子上級30kg未満	25	中学2～3年女子50kg未満	38	高校男子70kg以上
13	小学4年男子上級30kg以上	26	中学2～3年女子50kg以上		

・初級・中級クラス

39	幼児男女混合新人戦	46	小学4年男子中級	53	小学3～4年女子新人戦
40	小学1年男子中級	47	小学4年男子新人戦	54	小学5～6年女子新人戦
41	小学1年男子新人戦	48	小学5年男子中級	55	中学女子新人戦45kg未満
42	小学2年男子中級	49	小学5年生男子新人戦	56	中学女子新人戦45kg以上
43	小学2年男子新人戦	50	小学6年男子中級	57	中学男子45kg未満新人戦
44	小学3年男子中級	51	小学6年男子新人戦	58	中学男子55kg未満新人戦
45	小学3年男子新人戦	52	小学1～2年女子新人戦	59	中学男子55kg以上新人戦

★フルコンジュニアについて上級は全日本大会出場および全道大会規模入賞者。
 中級は全道大会規模出場者、交流大会等入賞者。（3級以上は上級へ）
 新人戦は大会入賞歴なし、初心者と区分して下さい。（6級以上は中級へ）

<硬式空手部門>

60	小学1～2年男女混合	62	小学5～6年男子	64	中学男子
61	小学3～4年男女混合	63	小学5～6年女子	65	中学女子

<型試合部門（自由型）>

66	小学低学年の部初級（男女混合）	69	小学高学年の部上級（男女混合）	72	高校・一般の部（男女混合）
67	小学低学年の部上級（男女混合）	70	中学生有級の部（男女混合）		
68	小学高学年の部初級（男女混合）	71	中学生有段の部（男女混合）		

【一般】

<硬式空手部門>

<グローブ空手部門>

73	マスターズの部（35才以上）	76	超軽量級（55kg未満）	79	中量級（70kg未満）
74	一般女子の部（高校生以上）	77	軽量級（60kg未満）	80	中重量級（75kg未満）
75	一般男子無差別（胴あり）	78	軽中量級（65kg未満）	81	重量級（75kg以上）

<フルコンタクトカラテ部門>

82	マスターズ軽量級（70kg未満）	86	一般女子軽量級（55kg未満）	90	一般上級軽・中量級（70kg未満）
83	マスターズ重量級（70kg以上）	87	一般女子無差別	91	一般上級無差別
84	シニア（45才以上）	88	一般初級の部軽量級（70kg未満）		
85	グランドシニア（55才以上）	89	一般初級の部重量級（70kg以上）		茶帯以上は上級に出場のこと

計量時に規定の体重をオーバーしている場合は失格となります。

マスターズは満35才以上

一般女子・男子は高校生以上が出場できます。

* 競技規定

フルコンタクトカラテ部門

1. JKJO公式ルールを適用するが、一般男子上級も試合時間は全試合2分間とする。
初級・マスターズ（シニア）の延長時間は1分間とする。
また、マスターズ（シニア）もナックルグローブを着用する。
マスターズ・（シニア）もJKJOヘッドギアを着用とする。

硬式空手部門

1. 防具 スーパーセーフ面又はKプロテクター・胴・拳サポーター・レッグサポーター・ファールカップ着用（女性もアンダーガード）。（サポーターは布製のもの）
（パンチンググラブ不可、手に軍手・バンテージOK、ニーサポーターは任意）
2. 試合時間 2分間（小・中学生・マスターズ・一般女子は1分30秒）
延長戦1分（1ポイント先取）
3. 1本 的確な打撃によるダウンまたは5ポイント1本先取。
（ただし、小学生は3ポイント制）
4. 技あり プロテクター着用部位（上段・中段）への的確な打撃（突き・打ち・蹴り）をポイントとする。（連打を認める・掌底・バックハンド・ローキック・ヒザ蹴りを認める）ただし、ヒザ蹴り・ローキック（一般男子の中段攻撃）についてはフルコンタクトカラテと同基準（ダメージ）とする。
相打ち・瞬時の返し技については双方にポイントを与える。また、足払いからの瞬時の極めはポイントとなる。
5. 判定 ポイントが多い方を勝者とする。また、ポイントに差がない場合、明らかに攻撃の多いものを勝者とする。
6. 反則 故意の投げ、つかみ、倒れた相手への直接打撃、背部・金的への攻撃、アッパー、執拗な掛け逃げ
7. その他 注意2回、場外2回で相手に1ポイントを与える。著しい反則攻撃、逃げ回るなど闘う意志のないものは失格とする。

グローブ空手部門

1. 防具 グローブ、ヘッドギア、レッグサポーター、ニーサポーター、ファールカップ、マウスピース着用。空手衣着用。
2. 試合時間 2分間1ラウンド
3. 1本 突き、蹴りによる攻撃で3秒以上のダウン、又は、2度の技あり。
4. 判定 **技あり →突き蹴りによる攻撃で一時的にダウンし、3秒以内に立ち上がったとき。または、倒れはしないが、一方的な連打をあげたとき。**
ドローの場合1分のインターバルののち2分間の延長戦。副審（2名）およびレフリーによる旗判定とする。（本戦もレフリーを主審とする）
5. 反則 肘による顔面殴打、金的けり・頭突き・投げ、ダウンした相手への攻撃、背中への攻撃、両手で掴んでの膝蹴り（首ずもう禁止）、度重なる場外。
6. 減点 選手が規則に反したときはポイントを減ずる。
反則を行なった時、注意を与え、注意2回で減点1、減点2で失格となる。
7. その他 試合はトーナメントとする。バックハンド、片手で掴んでの膝蹴りを認める。
☆超軽量級・軽量級・軽中量級 12オンス
☆中量級・中重量級 14オンス
☆重量級 16オンス

型部門

1. 勝敗 3審制によるフラッグマスト方式トーナメント
①正確さ（手の握り・目付き・下半身のふらつきなど）
②気合・気迫
③優美さ
④緩急
⑤難易度 の5項目から判定をする。創作型は禁止。